

南筑東京同窓会会報

2014年(平成26年) 8月20日 (第67号)

〒184-0013
東京都小金井市
前原町1-7-14
南筑東京同窓会
TEL: 0423-87-8253
FAX: 0423-87-8253

編集人: 山田好文
発行人: 坂口征二

「第37回総会&懇親会」

渋谷エクセルホテル

東急で盛大に開催!



坂口征二会長(新13回)

残暑お見舞い申し上げます。会員の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成26年度「第37回南筑東京同窓会」の総会と懇親会は、今年も東京急行電鉄株式会社顧問、旧制23回卒の永利久志先輩のお力添えにより活気溢れる街・渋谷のランドマークとして佇立する「渋谷マークシティイースト」内の「渋谷エクセルホテル東急」において開催致しました。

総会開催にあたりましては、会員の皆様はもとより遠路ふるさと久留米より、今年4月新たにご就任された守口校長をはじめ、中国同窓会長、角副会長(ご令嬢同伴)、山田副会長、野瀬理事、又久留米市役所東京事務所松藤所長、原次長をはじめ、久留米にゆかりのある「くるめつつじ会」「東京高卒礼会」など、在京の関係の皆様にもご来臨の栄を賜り、抽選会やビンゴゲーム等を通じ親しく楽しい和やかな雰囲気の中、開催できました。このことは誠に有難いことであり厚く御礼申し上げます。なかでも今年は芸能界で活躍の沢電二先輩にご講演を頂き、役者生活を通じ今日迄の貴重な体験談と芸能界の裏話など多岐に亘る内容に聞き惚れ、ご出席の皆様方も感無量の思いで大変喜んで頂き誠に有難く存じております。

母校だより

『やれば出来る 限界を越えて その先まで』

久留米市立南筑高等学校 校長 守口保夫



今年はいじめて「南筑東京同窓会」に参加させていただきました。素晴らしい会場で同窓生諸氏の母校に対する熱い思いを見聞き、母校愛の深さを肌で感じ取るとともに、皆様方の期待に応える学校づくりを目指すことを強く決意いたしました。

本校は今年4月27日に創立92年を迎えました。4月25日の創立記念講演には、本校の23回卒業生である久留米市議会議員の坂井政樹様を講師としてお招きし、在校生に「無限の可能性」を先輩から後輩へ」と題して講演いただきました。ご自身の高校時代の話から高校生活の心構えについて、また、部活動の先輩・クラスメイトや大学教授を含めた多くの人との出会いが自分の心の支えとなり人生の大きな礎になったこと、社会情勢の変化や異常気象・地球温暖化・少子高齢化等、将来の課題に着目し今後の自分達が未来に向けて行動すべきことなど、貴重な話をしていただきました。生徒に募集し決定した今年度のキャッチフレーズ「やれば出来る 限界を越えて その先まで」に合致する「努力の限界の壁をはずせ」という言葉も後輩の胸に深く刻まれたことと思います。

学校行事については、5月に第65回久南定期戦が行われ、惜しくも0-2という結果でしたが素晴らしい試合でした。6月には「共鳴」その響きに思いを込めて」とい

会員の皆様方のご参加をお願い致します。結びに南筑高等学校、ならびに南筑同窓会の皆様方には、ご隆盛、ご発展、さらには会員の皆様方のご健康と多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

「久南戦の応援合戦」



うテーマで文化発表会が行われました。

演劇、太鼓、ダンス、吹奏楽、軽音楽等の文化部のステージ発表に加え、1・2年生の合唱コンクールが行われました。また、茶道(お茶会)、華道、書道、美術等の展示による文化部の発表がありました。年々文化的な水準も上がっており、素晴らしい発表となりました。

さらに9月には体育祭「挑むくその先にある頂へ」をテーマに開催いたします。

さて、今年度より修学旅行先を東北(福島)に

「グルッパも開会式参加」



しました。「福島でしか学べない生きた教材」として、現地で被災者の体験談を聞き、復興の過程を知り交流することで、将来、自らの生きる力や今後一人ひとりが壁にぶつかった時に乗り越える力を学ばせ、自ら考え行動できることを目的としています。

本年度4月からの部活動の戦績を報告します。

体育部・文化部双方とも、日頃の練習の成果を発揮し、柔道女子個人で3年の大澤さんが高校総体(インターハイ)に出

場を果たしました。九州ジュニア柔道大会でも優

秀な成績をおさめ、全国ジュニア柔道大会へと駒を進めています。

また、全国高校文化祭には、美術部2年の家永さん、吟詠剣詩舞部門に3年生の渡邊さんが出場しました。

このほか、九州大会には柔道部女子団体・個人、水泳個人、相撲

同好会個人に出場いたしました。

福岡県大会には、柔道部、剣道部をはじめ、ソフトテニス部、ソフトボ

ール部、サッカー部、バドミントン部、陸上部

個人が出場しました。

先日行われま

した玉竜旗剣道大会においては

男子がベスト64

に入るなど、多くの部が活躍しております。

今後も「古豪

南筑」の再現を

願い、部活動に

についても応援・協力していきたく思っております。熱い思いに負

けぬよう、日々の教育活動

に取り組んで

います。私ども教職員は、南筑同窓生の皆さんの「熱い母校愛」を真摯に受けと

め、更に同窓会との絆を深め、在校生と教職員とご鞭撻を願

い申し上げま

す。生諸氏の活躍と母校への



【文化発表会：合唱の部】



【文化発表会：演劇部】

「第37回南筑東京同窓会」 総会と懇親会を賑々しく開催！



平成26年6月8日(日) 第37回南筑東京同窓会総会(於:渋谷エクセルホテル東急)

第37回総会と懇親会
は、去る6月8(日)に2020年東京オリンピックの話で賑々しく渋谷の谷エクセルホテル東急で盛大に挙行された。坂口征二会長の挨拶に続き、総会の審議となった。今回は役員改選の年であり、事業報告や決算報告と共に新役員案が上程された。更に事業計画案や予算案などが審議され、全ての議事と共に承認された。引き続き、母校新任の守口保夫校長より母校の現状や後輩たちの活躍ぶり、そして盛会の祝辞を頂いた。

講演は忙しい中、「旅芝居下サ役者の大御所・沢竜二先輩」を講師に迎え、学生時代や旅芝居芸人、歌手として芸能界入りした経緯や芸能界秘話などを、途中、芝居の口上や歌を織り交ぜて披露して頂き、満場の拍手と声援で最高潮に達した。そして、懇親の宴に移った。

今回は、総会並びに懇親会は、和やかな中にも華やいだ会合となった。参加された方々は、左記の名簿の通り総勢59名で、今回も多数のご来賓が出席された。なかでも、郷里の久留米からは、守口保夫校長、中国勝祥同窓会長、角栄子副会長(息女幸枝さんも同席)、山田好文副会長、野瀬修一理事をお迎えしての開会となった。在京のご来賓では久留米市東京事務所の松藤康彦所長・原稔治次長をはじめ、くるめつつじ会、東京高牟礼会関係の在京各高校同窓会長や久留米同郷会に加え東京福岡県人会からは久賀昌子明光学園同窓会役員、鳩山邦夫事務所から藤井雅義秘書、筑邦銀行の西田吉孝

一理事をお迎えしての開会となった。在京のご来賓では久留米市東京事務所の松藤康彦所長・原稔治次長をはじめ、くるめつつじ会、東京高牟礼会関係の在京各高校同窓会長や久留米同郷会に加え東京福岡県人会からは久賀昌子明光学園同窓会役員、鳩山邦夫事務所から藤井雅義秘書、筑邦銀行の西田吉孝

東京支店長ほか多数の方々が駆けつけて頂いた。今回も「ふるさと」の恩師や今までに参加された同窓生の皆様にもご案内をしたが、日程の都合などで上京されなかったが、総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終演となった。

総会並びに懇親会の次第は次の通り。

◇総会式次第◇

「司会」下坂昌敏氏

＊開会の辞

＊物故者への黙祷

＊旧制中学と高校の校歌斉唱

＊坂口征二会長挨拶

＊総会議事審議

＊事業報告・決算、役員改選、事業計画案・予算案などの承認

＊守口保夫校長の挨拶

＊沢竜二氏講演

＊記念撮影

◇懇親会式次第◇

「司会」山下勝則氏

＊来賓挨拶

松藤康彦東京事務所長

*乾杯の発声

中園勝祥同窓会長

*会食・懇談

*来賓挨拶

馬場和人氏(筑後川
竹・筏・夢プロジェクト、竹筏レース大
会副委員長)*ビンゴゲーム並びに寄
贈品抽選会(寄贈者名)

笠伊次郎氏

永利久志氏

矢田 昭氏

本村律枝氏

平田繁實氏

坂口征二氏

堀内洋子氏

藤井フミヤ氏

渡邊浩行氏

下坂昌敏氏

大野君江氏

久留米市東京事務所

萩原商事株式会社

(順不同)

「国立名人会(落語)

ペアーチケットや神宮

球場ペアーボックスシ

ート券など、沢山の品

が嬉しいお土産になっ

た。」

*「南筑応援歌」熱唱

*閉会の言葉

堀内洋子副会長



「坂口征二会長挨拶」



「総会並びに懇親会の受付風景」



総会司会：下坂昌敏氏



総会審議「池田悦雄副会長」



「旧制中学校・新制高校の校歌斉唱」



「沢山提供頂いたビンゴ景品の山」



「竹筏レース：馬場和人氏」



懇親会司会：山下勝則氏



「中園会長乾杯の発声」



「沢 竜二先輩講演」



「松藤東京事務所長」



「新任の守口保夫校長」



明善高：岡崎ヒサ子さん、同：瀬戸渡会長
同：樋原規明高牟礼会事務局長



久留米市：原稔治次長、久高：椿一茶会長
三潞：田中利之副会長



角 穆さん 沢竜二さん 甲木康夫さん



大石敏夫監査役 明光学園：久賀昌子さん



山口英子さん 山本シゲ子さん 本村律枝さん
前田長子さん



久高：高田良平会長
同：松行俊二副会長、同：原口幸一代表顧問



佐藤清彦さん 佐藤国弥さん
宮崎政幸さん 堀内洋子副会長



権藤公也さん 志岐 優前同窓会長



抽選の籤を引く
渡邊浩行事務局長



原口さん 中国会長 藤井さん 角副会長 野瀬さん 松蔵所長 原次長 西田支店長
柏原さん 守口保夫校長 坂口征二会長 池田悦雄副会長 角さん



「誰もが欲しい抽選会の景品の数々」



閉会の辞：堀内洋子副会長



抽選大当たりで喜び
の大石洋子さん



「巻頭言と応援歌でお開きに！」



「二次会でも大盛り上がり」

◆懇親会二次会◆

総会並びに懇親会がお開きとなった後、更なる懇親を深める為に同じフロアの別室で二次会を開催しましたところ沢山の参加を頂き大変ありがとうございました。

《事務局》

平成25年度事業報告



角穆先輩の巻頭言

『総会の開催』

平成25年6月9(日)、第36回南筑東京同窓会総会を「渋谷エクセルホテル東急」に於いて開催しました。久留米からは野中新治校長先生、中国勝祥同窓会会長、山田好文副会長などが出席されました。在京では、久留米市東京事務所・松藤康彦所長、原 稔治次長や東京高牟礼会(久留米市内各高校東京同窓会)や「くろめつじい会」関係の役員の皆様方が多数が出席されました。総会は、下坂昌敏常任幹事(新35回)の司会ではじまり、平成24年度事業報告、会計報告並びに、平成25年度事業計画と予算案が渡邊浩行事務局長より示され、続いて大石敏夫監査役から監査結果の報告があ

り、拍手で承認されました。懇親会は、山下勝則幹事(新28回)の司会ではじまり、乾杯のご発声、ご来賓の挨拶に続き大変華やいだ雰囲気となり大盛り上がりでした。恒例の「ビンゴゲーム」を開催。(2回)渋谷エクセルホテル東急のペア会食券をはじめ、多くの会員の皆さんからご提供して頂いたものや、準備した景品が皆様にのれなく当たり、お土産としてお待ち頂きました。『会報の発行』

『全国高校総体(インターハイ)で、』

先輩「こんにちわー！」「大衆演芸重鎮の近況」と題して沢 竜二さん(新8回)取材し芸能の世界の苦労話やプロとして今日まで続けてこられた「生きざま」を伝えました。『南筑東京同窓会に参加して』と題して南筑高校同窓会会長中国勝祥様にお言葉を頂き掲載しました。南筑東京同窓会総会に新規参加の皆様方に寄稿文をお願いし、掲載しました。第66号は、第91回南筑大同窓会が盛大に開催さ

ました。母校だよりは、「切り拓け 自分の夢を今ここで」と題して、文武にわたる諸活動や野球部の快進撃を伝えて頂きました。『夏の甲子園福岡大会』の決勝戦に駒を進め、準優勝の活躍を掲載して伝えました。全国高校総体(インターハイ)で、努力の虫が初出場で栄冠」と題して柔道女子の活躍を掲載して伝えました。先輩「こんにちわー！」「2度目のオリンピックは、」と題して、角穆さん(旧23回)の寄稿文を掲載しました。第83回NTDゴルフ会の開催報告を掲載し、伝えました。第37回南筑東京同窓会総会・懇親会の開催案内を掲載し、伝えました。『親睦行事』

『在京学生の支援活動、』

25年10月27日(日)にハynesホテル久留米で行われた久留米大同窓会総会並びに懇親会に多数の会員が出席し交流と親睦を深めました。『会議の開催』

①幹事会の開催
5回開催
②総会反省会
1回開催
③正副会長会議
5回開催
④会報発行委員会
6回開催(編集会議・校正・発送作業を含む)
『平成26年度事業計画』
『総会の開催』